

2017年9月6日

報道関係各位

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社

SNS アカウントを活用するシステムの構築サービスを開始 Microsoft Azure Active Directory B2C を使用して安全で簡単な会員登録を実現

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社(代表取締役社長:菊地 哲、本社:東京都千代田区、略称:CTC)は、Web サービスで SNS(ソーシャルネットワークサービス)のアカウントを利用して会員登録やログインを可能とする ID 管理基盤の構築サービスを開始します。大学や公衆サービスを提供する自治体、BtoC の Web サービスを提供する企業などに向けて提供し、1年間で 30 件の受注を目指します。

本サービスは、マイクロソフトのクラウド型 ID 管理ソリューション Microsoft Azure Active Directory B2C(以下:Azure AD B2C)に近日追加予定の機能を使用し開発しています。

現在、様々な Web サイトやモバイルアプリでは、アカウントの管理やサービス向上、マーケティングなどを目的にユーザー情報を収集しています。しかし、サービスごとにアカウント情報を収集しているため、ユーザーには、ID/パスワードを使い回すリスクや情報を入力する手間が発生する場合があります。

今回、CTC が提供するサービスは、大学や自治体、企業などの Web サービスに対して、Facebook、Twitter などに加え、日本国内で多くの利用者がいる LINE や Yahoo! JAPAN^{※1}といった SNS アカウントで会員登録やログインを可能とする ID 管理基盤を構築するものです^{※2}。Web サービスへの会員登録が手軽になることで、登録途中での離脱を防ぎ、会員数の拡大につながります。また、組織が管理するアカウントにユーザーが自身の SNS アカウントを紐づけることで、ログインの利便性を向上させることができます。例えば、大学では、SNS アカウントを使用した学内のサイトへのログインに加えて、学内で利用するグループウェアなどのアプリケーションとも連携し、SNS アカウントによるシングルサインオン^{※3}環境を構築することができます。

更に、ユーザーごとの SNS 環境に応じて必要な情報を通知することができ、メッセージの未読を防いだり、SNS 情報をもとにした適切なレコメンデーションも実現します。例えば、店舗が提供する公衆 WiFi への接続で本サービスを使用することにより、メッセージやクーポンの配信などで新たな接客機会の増加を図ることも可能です。

CTC は、既に公衆ネットワークでのユーザー認証や、クラウドを含めた様々なアプリケーションを連携するシングルサインオン環境などで大規模なシステム構築実績があり、今回、長年のノウハウを活用して Azure AD B2C を国内ユーザー向けにカスタマイズ開発しました。

CTC は今後、マイクロソフトと共同で Azure AD B2C で使用できる SNS を拡充し、お客様サービスの利便性向上に貢献していきます。

本発表に伴い米国マイクロソフトの Partner Director of Program Management である Alex Simons 氏から以下のコメントをいただいています。

Microsoft's mission is to 'empower every person and every organization in the world to achieve more', Working with CTC to bring digital identities to Japanese students is a wonderful opportunity to advance that mission.

(CTC 抄訳版)

マイクロソフトのミッションは「世界中のすべての人と組織が更なる大きな達成をするために力を与えること」です。日本の学生達に新たなデジタル・アイデンティティにもたらず CTC との協業は本ミッションに対して進む素晴らしい機会となります。

※1 発表日現在の国内アクティブ・ユーザ数は下記のとおりです。

LINE:7,000 万ユーザ(2017/7/26 付け決算発表資料より)

https://scdn.line-apps.com/stf/linecorp/ja/ir/library/Q2_presentation_JP.pdf

Yahoo! JAPAN:3,970 万ユーザ(2017/7/28 付け決算発表資料より)

<https://s.yimg.jp/i/docs/ir/archives/present/2017/jp170728presentation.pdf>

※2 LINE とは LINE Login、Yahoo! JAPAN とは「Yahoo! ID 連携」を利用しています。

※3 シングルサインオン:一度の認証で複数のアプリケーションへログイン出来る機能

※ 記載されている商品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

※ 掲載されている情報は、発表日現在の情報です。最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。

以上

<本件に関するお問い合わせ先>
伊藤忠テクノソリューションズ株式会社
広報部

TEL:03-6203-4100/E-mail:press@ctc-g.co.jp